OPTILED

Ver.4

HID代替LED照明器具
REALPOWER

取扱説明書

【E39口金タイプ】
OPH-R16・N-E39、OPH-R25・N-E39、OPH-R32・N-E39
【直付けタイプ】
OPH-R16・N-D、OPH-R25・N-D、OPH-R32・N-D、OPH-R43M・N-D
【投光器タイプ】
OPH-R16・N-T、OPH-R25・N-T、OPH-R32・N-T、OPH-R43M・N-T

この度はお買い上げ頂き、誠に有難う御座います。お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使い頂くために、この取扱説明書をよくお読み下さい。

■照明機器の工事に関しては、電気工事の有資格者の施工管理が義務付けられております。
工事が終了しましたら、この取扱説明書は必ずお客様へお渡し下さい。

安全に関するご注意

⚠ 警告

- 取付け工事の際は必ず電源を切ってください。感電・火災の原因となります。
- 施工は、本体表示及び本取扱い説明書に従い確実に行って下さい。 施工に不備があると感電・火災・落下の原因となります。
- ランプと電源は適合する機種を組み合わせてください。またE39口金タイプにおいてはソケットはE39であることを確認ください。短寿命・火災・落下の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6%）・周波数以外の電源で使用しないで下さい。短寿命・感電・火災の原因となります。
- 配線は本体表示及び本取扱い説明書に従って行ってください。誤配線は器具の破損、感電・火災の原因となります。
- アース工事は電気設備の技術基準に従い、確実に行って下さい。アースが不完全な場合には、感電の原因になります。
- ランプ及び電源の取付けは指定された部品を使用し、重量に耐えられるように行ってください。取り付けに不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- E39口金タイプにおいてはランプをソケットにねじ込んだ後、万一のランプ落下防止のために付属のワイヤーケーブルを用いてランプを梁などに接続ください。
- ランプを分解・改造したり、部品を変更して使用することは絶対におやめ下さい。落下、感電、火災の原因となります。
- ランプが破損した状態で使用しないで下さい。落下、感電、火災の原因となります。
- ランプは振動のある場所、湿気の多い場所、腐食性ガスの発生する場所などでは使用しないで下さい。器具の破損・短寿命の原因となります。E39口金タイプは屋内専用です。

⚠ 注意

- 周囲温度は -20～60℃でお使いください。指定外の温度では器具の破損・短寿命の原因となります。
- 水銀灯などのHIDランプからREALPOWER付け替える際、ブレーカーの交換が必要な場合が御座います。予めご了承下さい。
- お手入れは水又は中性洗剤を使用し、汚れた部分をふき取ってください。シンナー・ベンジン・アルカリ性洗剤を使わないでください。

各タイプ共通の施工方法

- 電源が Off になっていることを確認してください。
- 電源及びランプは所定の場所に確実に取り付けてください。
- 本ランプ専用の電源をご使用ください。本ランプが HIDランプ(水銀ランプ、メタルハライドランプ、高圧ナトリウムランプ）用の安定器に接続されたり、ライン電圧に直接接続されるとランプが破損します。
- 専用電源の電源側とランプ側を逆に接続しないでください。専用電源を破損します。
- 専用電源のランプ側結線には極性(＋と－）があります。電源とランプの極性を合わせてください。
- 既設のHIDランプからREALPOWERへの改修に際しては必ず既設の安定器のケーブルを切断し、端末処理を施して下さい。
- 接続の際は、以下の図を参考にお取り付け下さい。
- 専用電源にはランプの光のちらつきを抑えるためにコンデンサーが入っています。ランプ消灯時にはコンデンサーに溜まった電気が放出され、ランプが一瞬点灯することがありますが、不良ではありません。

OPTILED

Ver.4

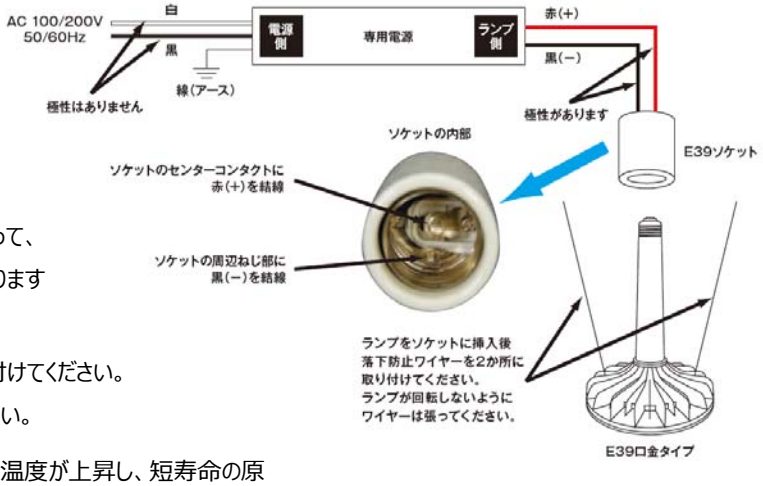
HID代替LED照明器具

REALPOWER

取扱説明書

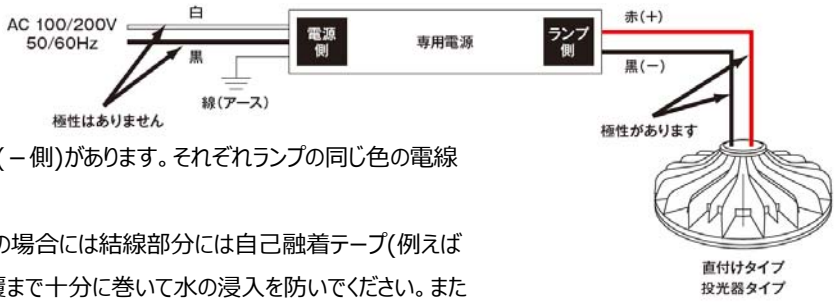
【E39口金タイプ】
OPH-R16・N-E39、OPH-R25・N-E39、OPH-R32・N-E39
【直付けタイプ】
OPH-R16・N-D、OPH-R25・N-D、OPH-R32・N-D、OPH-R43M・N-D
【投光器タイプ】
OPH-R16・N-T、OPH-R25・N-T、OPH-R32・N-T 、OPH-R43M・N-T

E39口金タイプの施工方法



- ランプの口金は E39 です。ソケットが E39用であることを確認ください。
- 専用電源のランプ側の赤い電線(＋側)がランプソケットのセンターコンタクト、黒い電線(－側)がソケットの周辺のねじ部になるように結線ください。
- ランプをソケットにねじ込む際に、ランプの径の大きな部分を持って、大きな力で回転させるとランプの口金部を破損する場合がありますので、ご注意ください。
- ランプをソケットに挿入後、落下防止ワイヤーを２か所に取り付けてください。またランプが回転しないようにワイヤーは張って取り付けてください。
- HIDランプで使用する反射笠は使用しないでください。ランプの温度が上昇し、短寿命の原因になります。構造上反射笠を外せない場合には反射笠に空気抜きの穴をあけてください。

直付けタイプ、投光器タイプの施工方法



- 専用電源を本体のアーム部分に取り付けることもできます。この場合照明器具の重量が増加しますので、取り付け部の強度を確認ください。
- 専用電源のランプ側には赤い電線(＋側)と黒い電線(－側)があります。それぞれランプの同じ色の電線と結線ください。
- 直付けタイプと投光器タイプは屋外使用可能です。この場合には結線部分には自己融着テープ(例えばエフコテープ、古河電工の商品名)で電線を外側被覆まで十分に巻いて水の浸入を防いでください。またこの接続部をジョイントボックスに入れ、雨水が接続部に直接掛からないようにしてください。

保証に関して

- 保証期間は購入日から３年間です。
- 保証は日本国内のみです。
- 保証期間中取扱い説明書及び本体表示に従った正常な状態で本製品が故障した場合、無償交換または無償修理をさせていただきます。
- 弊社が行う保証はランプ、電源の製品に限定させていただきます。取り換えにより発生する休業補償や利益損失補填などは保証いたしません。
- 保証期間内においても次のような場合には保証対象外です。
  - 使用上の誤りや不当な修理や改造による故障及び損傷
  - 不適当と考えられる仕様環境(塩害、振動、湿気、粉塵）などで使用された場合
  - 火災、地震、水害、落雷、台風などの天変地変及び公害、塩害、以上電圧などによる破損、損傷